

## 平城宮跡資料館 特別企画展 「高御座」

平城宮跡資料館では、新天皇陛下即位を記念して、朝廷の重要な儀式の際に天皇が着座する玉座・高御座たかみくらにスポットを当てた特別展を開催します。

奈良文化財研究所では、2010年の平城宮第一次大極殿の復原・公開に先立ち、大極殿の内部空間に関する検討をおこないました。その中で、大極殿内部の中央に置かれる高御座についても、10分の1模型での検討・製作をおこなっています。模型の設計は、1915年(大正4年)の大正天皇の即位に際して新調された高御座をベースに、文献資料から復元できる点は復元し、後世の意匠については正倉院宝物や法隆寺献納宝物を参考に修正しました。

本年10月の即位礼正殿の儀では、1909年に製作された現在の高御座が使用されます。本展を通じて、奈良時代の高御座の検討過程をご紹介しますとともに、連続と続く歴史の息づかいをお伝えできれば幸いです。(企画調整部 座覇 えみ)



10分の1高御座模型

会 期：2019年4月27日(土)～6月2日(日)月曜休館

※4月29日(月・祝)～5月6日(月・振休)は開館、5月7日(火)は休館

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/> お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>

Eメール [jimu@nabunken.go.jp](mailto:jimu@nabunken.go.jp)

発行年月 2019年3月